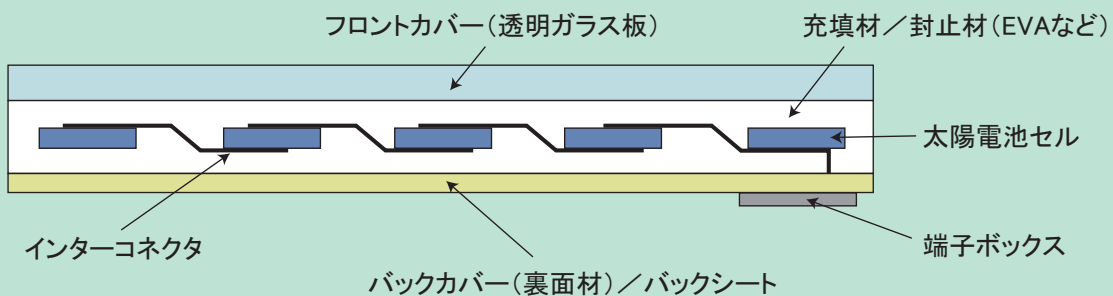


PV分析箇所と分析手法

概要

PVセルや薄膜の不純物分析、形態観察などの分析の他、周辺部材の粘弾性、電気抵抗率、水蒸気透過率、光線透過率などの各種物性試験を行う。

● PVモジュールの構造



● 分析箇所と主な分析手法

分析試験箇所	分析・試験目的	使用機器・手法
PVセル／薄膜	不純物	高分解能誘導プラズマ質量分析法(高分解能ICP-MS) 二次イオン質量分析(SIMS)、X線光電子分光(XPS)
	形態観察	光学顕微鏡、透過型電子顕微鏡(TEM)、 走査型電子顕微鏡(SEM)
	表面形状	原子間力顕微鏡(AFM)、レーザー干渉計(WYKO) レーザー顕微鏡
封止材	光線透過率	紫外・可視分光分析
	吸水率、酢酸含有量(EVA)	カールフィッシャー(KF)法、イオンクロマトグラフ(IC)
	架橋状態	固体粘弾性、パルスNMR
	比熱	示差走査熱量分析(DSC)
封止材 バックシート	高分子構造解析	フーリエ変換赤外分光(FT-IR)、核磁気共鳴(NMR)
	界面	断面SEM、XPS、FT-IR
	電気絶縁性	絶縁破壊電圧、絶縁抵抗、表面抵抗、体積抵抗率 比誘電率(ϵ)、誘電正接($\tan \delta$)
バックシート	水蒸気透過率	PERMATRAN、AQUATRAN(ともにモコン社)
	機械特性	引張破断強度、引張破断伸度、弾性率、硬度
	反射率	紫外・可視分光分析

株式会社 三井化学分析センター

<http://www.mcanac.co.jp>

営業部 ☎03-5524-3851